

平成29年度予算の概要

各会計予算

区民一人当たりの予算額（一般会計）

各会計	金額	対前年度増減比	高年齢社会、健康づくり等、福祉と衛生に	174,364円
一般会計	1,906億1,000万円	5.8%	生涯学習の支援や小中学校の運営などに	35,447円
国民健康保険事業特別会計	598億2,100万円	△1.8%	災害対策や地域活動、文化振興などに	34,137円
後期高齢者医療事業特別会計	96億3,000万円	4.0%	道路・公園整備やまちづくりに	36,906円
介護保険事業特別会計	359億5,200万円	3.5%	清掃事業や環境対策に	10,964円
駐車場事業特別会計	6億2,750万円	1.0%	中小企業に対する融資など産業経済に	8,801円
合計	2,966億4,050万円	3.9%	常勤職員の給料等に	58,311円
			特別区債の償還などに	15,906円
			国民健康保険・介護保険事業などの繰り出しに	40,364円
			合計	415,200円

※ 人口は456,893人（平成29年1月1日現在）から算出し、合計には、予備費等が含まれていません。

一般会計

歳入				歳出							
特別区交付金	716億0000万0千円	37.6%	諸収入	39億3105万9千円	2.1%	福祉費	745億7531万4千円	39.1%	公債費	72億6740万3千円	3.8%
国庫支出金	364億6452万3千円	19.1%	使用料及び手数料	31億2557万8千円	1.6%	職員費	266億4210万6千円	14.0%	衛生費	50億9041万1千円	2.7%
特別区税	331億7500万5千円	17.4%	繰越金	20億0000万0千円	1.0%	諸支出金	184億4201万8千円	9.7%	環境費	50億0952万2千円	2.6%
都支出金	138億6789万1千円	7.3%	分担金及び負担金	17億0541万5千円	0.9%	都市整備費	168億6191万7千円	8.8%	産業経済費	40億2113万6千円	2.1%
繰入金	101億8739万3千円	5.3%	その他	51億7013万6千円	2.7%	教育費	161億9530万9千円	8.5%	議会費	6億0792万6千円	0.3%
地方消費税交付金	93億8300万0千円	4.9%				総務費	155億9693万8千円	8.2%	予備費	3億0000万0千円	0.2%
合計				1906億1000万0千円		合計				1906億1000万0千円	

※ その他は特別区債など
※ 比率は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで表示しているため、合計が100とならない場合があります。

平成29年度予算に対する各会派の意見

この面から7面まで、平成29年度予算に対する各会派の意見を掲載しました。

予算審査特別委員会 平成29年度予算を審査

2月15日の本会議において、平成29年度各会計予算案5件を審査するために、37名の議員で構成する予算審査特別委員会が設置されました。
予算案は、3月1日の総括質疑の後、各分科会で審査を行い、その後、予算審査特別委員会において各会計予算の採決を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、3月27日の本会議において可決されました。

自由民主党議員団

将来を見据えた取り組みを展開し積極的な事業展開を

平成29年度予算は、過去最大の予算規模となっており、中期実施計画に掲げる事業を柱として優先的に予算を配分し、将来を見据えた取り組みを展開しようとしていることを高く評価する。「夢と誇りあるふるさと葛飾」の実現に向けた取り組みを積極的に推進するよう求めて、以下意見を述べる。

職員費・議会費 概ね適正に編成されている。

総務費 民間建築物耐震診断・改修事業は、診断結果に基づき100%の改築や改修につなげることを求める。液状化対策は、助成制度が進むような工夫を求める。（仮称）かつしか盆まつり事業は、借り上げ送迎バスを運行し、誰もが楽しめる区を代表するイベントになることを求める。また、自治町会の活動を今後もしっかりと支援するよう求める。

産業経済費 商業振興事業経費は、消費喚起と誘客効果が期待できる事業を要望する。また、葛飾ゆかりのキャラクタを活かしたバスラッピング事業や、区内を鮮やかに彩るライティング・イルミネーション事業のさらなる展開を要望する。

福祉費 来年度策定される葛飾区障害者推進計画に、医療的ケアを必要とする特別支援学校高等部卒業生の進路先確保を含め、卒業生・保護者のニーズをしっかりと盛り込むよう求める。待機児童に対する緊急一時保育事業は高く評価する。今後とも待機児童ゼロに向けて取り組みを進めることを求める。

衛生費 出産後の母親の口腔内環境を整えることは重要であり、産婦科健診の実施を求める。がん対策事業経費は、早期発見・早期治療を促進するため、受診率の向上に向けた積極的な取り組みを要望する。糖尿病対策推進事業経費は、高く評価する。今後も区民の健康維持のため、さらなる取り組み

を要望する。

葛飾区議会公明党

「区民第一・現場第二で魅力と活力溢れる街づくりを目指して」

平成29年度予算編成は、区民の皆様からお預かりした貴重な財源を「保育人材確保支援事業」や「区民健康づくり支援」「地域包括ケアシステムの推進」「かつしか観光支援事業」「かつしかグローバル人材育成事業」など中期実施計画に掲げる事業や重点事業を中心に、効果的・効率的に配分し、区民の負担に配慮されるように編成したことを評価いたします。

総務費については、葛飾区公共施設等経営基本方針の策定では、不断の計画の見直し・充実が求められており、情報及び現状認識の共有が充分に図られることを望みます。防災の備蓄品については、オストメイト用のストーマ装具を備蓄品として導入することを求めます。リボン運動を全庁的に展開するなどの開催を望みます。産業経済費については、かつしか観光大使のLiliCo氏と川畑要氏が、活躍されていることを評価します。今後も区にゆかりのある方を大使とし、区の魅力を内外に発信することを要望します。しごと発見プラザかつしかの改修に伴い、子育て世代の就職支援の整備を要望します。都市農業保全のためにも、区の特産品のPRや都市農業公園構想にむけての整備を望みます。福祉費については、成年後見制度を利用の際、関係部門とネットワークを組み、ケース会議を開催することを望みます。年金受給資格期間が25年から10年に短縮され、新たに受給する区民には寄り添った対応を要望します。病児保育事業については、最適な病児保育を確立すること

を求めます。公衆浴場が減少していることを踏まえ、くつろぎ入浴証の隣接区との相互利用を望みます。また、保健センターを中心に、葛飾区版ネウボラ事業の体制づくりの早期実現と産後うつへの対策を要望します。現行の子

育て応援券購入品目の拡充と、産後のお母さんお父さんのための（仮称）パパママ応援券の導入を求めます。また、家族介護者支援調査の結果を踏まえ、家族の精神面や身体面の軽減と具体的な支援の実現を求めます。衛生費については、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成事業経費の助成のあり方や増額の検討を求めます。環境費については、地球温暖化対策について水素エネルギーの活用による効果を区民にわかりやすい手法で啓発に取り組みことを望みます。かつしかエコ助成金については、より使いやすい助成制度になるよう望みます。ごみ出しアプリの成果を経年的に検証し、ごみ減量対策に活用することを望みます。都市整備費については、バス社会実験で本格実施に至らなかった周辺地域の方々の公共交通に求めている声をよく聴き、実現に向けた創意工夫を要望します。公衆便所の維持管理は、誰でも快適に利用できるトイレづくりを望みます。放置自転車対策で撤去される台数も減少し、指導・誘導も効果が上がっていると評価します。さらに、交通事故の減少を図り、走行の安全性を高めるために区道へのナビマークの設置を積極的に取り組むことを求めます。私道防犯灯のLED化の推進と制度のさらなる周知を望みます。児童遊園維持管理は、衛生面から公園の砂場に順次柵の取り付けを要望します。教育費については、学校施設長寿命化計画の策定に当たっては本区の公共施設等経営基本方針と連動を図り、より良い教育環境の確保を求めます。グローバル人材育成事業では、海外派遣先の現地校とのIT回線を利用したテレビ会議システム等の実現を望みます。教員研修では若手教師塾を受講された教員が本区の学校現場で成果が発揮されるような仕組みを構築することを望みます。本田中学校の一部改築・改修では学校関係者、近隣の方々のご理解を頂き、安全安心の事業の推進を求めます。各特別会計については、これを了し適切な執行を望みます。

日本共産党区議会議員団

区民に冷たい区政を変えよ

我が党は、今年区民アンケートを行いましたが、沢山の切実な声が寄せられていました。...

区役所の建て替えを優先

区は、すぐに必要でない基金も含め、1100億円も基金をため込んでいます。...

無所属(※1)

区民が主役の 青木区政をより前に 区民要望の高い防災施策の予算拡充を高く評価する。...

葛飾区議会民進党議員団

将来に持続可能な事業へ 効果的効率的な予算執行を

広報かつしか発行経費は広報紙を児童・生徒へ配布することで地域の一員としての認識を養成期から醸成する機会を作り地域社会を広く視野で捉える。...

無駄遣い・浪費はやめよ

新小岩公園の高台化は、区民の合意が得られず、中止するべきです。同和事業として一部の団体を特権的に支援をするのは、さらなる差別社会の助長につながり、やめるべきです。...

4つの案を提案、予算組み替え 助議も

日本共産党区議団は、費用弁償を廃止する案例、育成手当を毎月の支給とす案例、子どもの医療費助成を18歳までとする案例、精神障害者にも障害福祉手当を支給する案例を提案し、実現を求めました。...

無所属(※2)

庁舎整備の公園移転関係費 71億円の謎と現庁舎地の活用 総務費、ブラックボックス化している立石北口の総合庁舎整備事業は、以前の計画では、総事業費約58億円、この内、区が買う保留地取得費は約20億円、東西棟を入れ替え後は約10億円、区の取得費は未公表、負担が分からず事業を進めるのはおかし。...

無所属(※3)

本区と関係が深い団体への 幹部職員の下りり禁止を！ 職員退職管理、下りり 職制制定後は退職する幹部職員の氏名、役職、再就職先も含めて区民の信頼確保の観点からもホームページで公開する事を強く求める。...

無所属(※4)

人材確保も質の良いサービスも 安定した就労環境づくりから 個人番号カード交付事業経費等、マイナンバーに関わる経費ではさらに見込まれる区財政への負担、国も認める監視社会への危険性、より公平性を欠く社会をつくる危険性等、制度自体の問題が大き。...

無所属(※5)

区民の視点に立った 区政運営を 平成29年度の予算は、区民の視点に立つて編成されたものであり、高く評価する。一方、地域住民との連携による本区のさまざまな事業は、今後の成果を大いに期待する。...

政策 葛飾

国と都の動向を見極めた財政運営と 全事業への危機管理の視点を

平成29年度予算は5年連続過去最高の大規模となり、その一方で1月の月別経済報告ではたまたまとして「海外経済の影響に留意」の景気の本振れリスクが言及されている。都税収入でも法人税の減など前年度と比べ6年ぶりの減で一般歳出は前年度に比べ5年ぶりの減となる。...

平成29年度の予算は、区民の視点に立つて編成されたものであり、高く評価する。一方、地域住民との連携による本区のさまざまな事業は、今後の成果を大いに期待する。...

予算審査特別委員会 委員長報告(要旨)

予算審査特別委員会は、平成29年度各会計予算について審査を行うために2月15日の本会議において、37名の議員を構成委員として設置されました。...

無所属(※1)

区民が主役の 青木区政をより前に 区民要望の高い防災施策の予算拡充を高く評価する。...

無所属(※2)

庁舎整備の公園移転関係費 71億円の謎と現庁舎地の活用 総務費、ブラックボックス化している立石北口の総合庁舎整備事業は、以前の計画では、総事業費約58億円、この内、区が買う保留地取得費は約20億円、東西棟を入れ替え後は約10億円、区の取得費は未公表、負担が分からず事業を進めるのはおかし。...

無所属(※3)

本区と関係が深い団体への 幹部職員の下りり禁止を！ 職員退職管理、下りり 職制制定後は退職する幹部職員の氏名、役職、再就職先も含めて区民の信頼確保の観点からもホームページで公開する事を強く求める。...

無所属(※4)

人材確保も質の良いサービスも 安定した就労環境づくりから 個人番号カード交付事業経費等、マイナンバーに関わる経費ではさらに見込まれる区財政への負担、国も認める監視社会への危険性、より公平性を欠く社会をつくる危険性等、制度自体の問題が大き。...

無所属(※5)

区民の視点に立った 区政運営を 平成29年度の予算は、区民の視点に立つて編成されたものであり、高く評価する。一方、地域住民との連携による本区のさまざまな事業は、今後の成果を大いに期待する。...

その上で、付託議案5件について順次採決を行い、「平成29年度葛飾区一般会計予算」、「平成29年度葛飾区国民健康保険事業特別会計予算」、「平成29年度葛飾区後期高齢者医療事業特別会計予算」、「平成29年度葛飾区介護保険事業特別会計予算」、「平成29年度葛飾区駐車場事業特別会計予算」は、いずれも賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

